

社長	事務長
	

【 議 事 録 】

作成者： 小野

作成日： 2024 年 9 月 24 日

会議名	センター会議
開催日時	2024 年 9 月 17 日(火) 15:55~17:10
場所	掛川電気会館 2 階会議室
出席者 (計 10 名)	中電 PG(株) : 田中配電建設グループ長、和田配電技術統括長、天野副長、杉浦主任 直営班 : (寺井電機)小林社長 (浜電工業) 加茂さん (中泉電気) 寺井社長 センター : 中村社長、鶴田常務、小野

議題1:工事者持ち材料の購入価格調査について

センター中村社長

- ・工事者持ち材料購入価格調査に対する意見聴取について、回答期限が短い中での直営班の協力にお礼を伝えた。

センター小野

- ・購入価格調査(本番)について直営班へメール送信済みであり、改めて協力を依頼した。

議題2:全撤伝票の施工実績等を踏まえた運用の見直しについて

天野副長

資料あり

- ・全撤工事について、センターの工量実績が昨年と比較して下がっており、センターへ交付する伝票を増やす方向で検討している。
- ・昨年 8 月 8 日の打ち合わせに基づき、全撤伝票の交付にあたっては月の上限数を超えないようにしているが、上限数の管理に手間がかかっている。
- ・上記理由から、全撤伝票の運用見直しを提案したい。

(見直し案)

- ★毎月の交付伝票数の上限を設定しない、上限無しでセンターへ交付する。
- ★センターへ交付する全撤工事は 14[□]以内とする。22[□]以上の太物はマイナスが大きく負担になるため、中電直営にて実施しセンターへ交付しない。
- ★対応開始は、10 月 1 日とする。

⇒天野副長の提案に対し、センター直営班 3 社とも了承した。

議題3:劣化張替の工事予算について

天野副長

- ・センター中村社長より劣化張替の予算を増やせないか相談があり、直営班の意向を確認の上、検討したい。
- ・(現状説明)2024年度の予算は掛川 170 条、磐田 1350 条であるが、磐田が順調に進んでおり年度末を待たずに予算を達成する見込みであり、予算の追加を希望している。

(直営班への聞き取り結果)

中泉電気・・・300 条程度上乗せ希望

寺井電機、浜電工業は検討後、後日回答する。

⇒田中グループ長、天野副長:結果がどうなるかわからないが、直営班の希望を基に社内で調整を図ってみる。

議題4:センター直営班施工時の JR 申請について

センター小野

- ・JR 線沿いの工事について、設計の段階から高所作業車を使用する方向で、「JR 申請の要否」および「高所作業車の使用可否」について検討し、結果を図面に記載して伝票を付託してもらえないか、相談した。
- ・(現状)最近、JR 線沿いの伝票には「高所作業車使用不可、昇柱作業をお願いします」と記入してあるものが多いが、高所作業車を使用したいため都度センターから問合せをすると、ほぼ「JR 申請不要で高所作業車使用可」という回答をいただくことから、設計時に検討を省いて「JR 線沿い＝昇柱作業で」と判断されているように見受けられたため、今回の相談に至った。

⇒田中グループ長、天野副長:検討する。

議題5:クレーム・災害報告

資料あり

センター中村社長より、直営班のクレーム・災害について資料に沿って概要を報告した。

寺井電機・・・クレーム 2 件、誤接続 1 件

浜電工業・・・交通事故 1 件

中泉電気・・・計器焼損 1 件

杉浦主任より、寺井電機(株)のご接続に関連してレベニューキャップ制度について説明があった。[資料あり](#)

次回センター会議 : 未定

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社 代表取締役社長 小林 美喜 ㊟

浜電工業株式会社 代表取締役社長 松田 匡介 (代理) 加茂 厚作 ㊟

有限会社中泉電気工業 代表取締役社長 寺井 将晃 ㊟



全撤伝票の施工実績等を踏まえた 運用見直しについて（案）

2024年9月17日

中部電力パワーグリッド株式会社

2023年8月8日 打合結果

引込工事センター：中村様、鶴田様、加茂様（浜電工業）、小野様
弊社：田中、村松、平松



中部電力パワーグリッド

1 現在の取り扱い（過去資料より抜粋）

■ 伝票イメージ

申込内容					
営業所	掛川	受付種別	外線 他	受付番号	1217074455
目録住	51E883	引込内線工事票番号	064648911	お客さま番号	
申込者名	（全撤） ススキ テハル 様				
申込住所	袋井市志保2130				
施工期限（日）	～（至）	2023/09/15	時間	:	:
工事店・契約情報					
工事店名称					
電話番号				ロード	
台帳管理番号				ランク	
契約種別					
旧契約容量					
旧契約方式					
新契約容量					
新契約方式					
臨時・常時	工事件数		1分岐回路数		
支持点情報					
取付点高さ	m	引込ポール全長	m	ポール支脚	
用地情報					
民地横断有無		国道・河川横断		承諾日	
承諾者	交津 君				
既設マッセン有無					
工事情報					
施工箇所	掛川引込セ	引込工事業者	省		
バケツ番号		件名番号			
引込線取付点変更工事有無		計器設置場所変更工事有無			
引込口配線架替工事有無		SS設置場所変更工事有無			
連絡事項					
※1. 全撤ご入、メック部分の引込線は、ロープ仮固定中、SH可 交通最多の為、ガードマン要（2名） 羽田 氏					

- 期限厳守
「（全撤） 期限厳守 申込者名」
- 期限延長「可」
「（全撤） 申込者名」

- 期限厳守
 - ・お客さま申込の期限ありの伝票：2か月以上（2か月確保できないものは中電PG直営で施工）
 - ・ロープ仮固定している伝票：3か月に設定
- 期限延長「可」
 - ・お客さまへ影響がない伝票：6か月に設定（全廃措置変更等）

「掛川引込セ」で統一

ロープ仮固定しているものは「ロープ仮固定中」と記入

1 現在の取り扱い (過去資料より抜粋)

■ 対応案

- ・「期限厳守」は、全伝票の4割以下
- ・期限延長「可」の伝票は、施工期限を長く設定しているため、運用しやすい。かつ、期限延長も可能
伝票付託数が多い方が、近くへ出向したときのすき間時間を有効活用できるため、効率的に施工できる

⇒ **施工期限2か月以上の全撤伝票をすべて、引込工事センターへ付託させていただきたい
(2か月確保できないものは中電PG直営で施工)**

■ 引込工事センターへの付託対象外

- ・引込線に鳥害対策品が取付されているもの
- ・伝票期限が2か月以上確保できないもの

<追記>

2023年8月8日の調整の結果
掛川支社エリア 付託上限：30件/月

■ その他

- ・上期、下期末(6か月毎)に引込工事センターの手持ち伝票を相互確認し、必要に応じて調整を実施
- ・運用変更後に、困りごとが生じれば、適宜、調整を実施

■ 運用変更希望

9月1日から

以上

3

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

2 直近の実績 (付託伝票の状況)

付託伝票の施工期限

施工期限	4月付託	5月付託	6月付託	合計	割合
2か月	6件	5件	11件	22件	25%
上記以外	24件	25件	19件	67件	75%
合計	30件	30件	30件	30件	-

取り決めのとおり、30件/月の伝票を付託

線種の割合

線種	4月付託	5月付託	6月付託	合計	割合	
細物	2.6mm	13回線	12回線	17回線	42回線	43%
	3.2mm	10回線	11回線	10回線	31回線	32%
	14mm 2	4回線	8回線	6回線	18回線	18%
太物	22mm 2	3回線	2回線	1回線	6回線	6%
	38mm 2		1回線		1回線	1%
合計	30回線	34回線	34回線	98回線	-	

同一場所で複数回線を全撤する場合があるため、30伝票/月でも、30回線を超える場合がある

4

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

2 直近の実績 (掛川エリアの施工実績：8/19時点)

施工状況 (今年度付託分)

	4月付託	5月付託	6月付託	合計
4月施工	4 件			4 件
5月施工	16 件	1 件		17 件
6月施工	8 件	8 件	5 件	21 件
7月施工		13 件	4 件	17 件
8月施工				
未施工	2 件	8 件	21 件	
合計	30 件	30 件	30 件	-

施工状況 (今年度付託分 + 昨年度付託分)

	施工件数
4月施工	34 件
5月施工	28 件
6月施工	23 件
7月施工	19 件

2 直近の実績 (磐田エリアの施工実績：8/19時点)

施工状況 (今年度付託分)

	4月付託	5月付託	6月付託	合計
4月施工	15 件			15 件
5月施工	8 件	23 件		31 件
6月施工	1 件	1 件	13 件	15 件
7月施工			10 件	10 件
8月施工				
未施工				
合計	24 件	24 件	23 件	-

施工状況 (今年度付託分 + 昨年度付託分)

	施工件数
4月施工	24 件
5月施工	31 件
6月施工	15 件
7月施工	27 件

3 引込工事センターの工量実績

2024年4~6月 A	2023年4月~6月 B	増減 C = A - B	増減率 C / B
95,257 工量	97,289 工量	▲2,032 工量	▲2.1%

7

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

4 全撤伝票の運用見直し（案）

現在の施工状況、他引込工事センターの運用状況を踏まえ、次の運用変更について相談・調整をお願いします。

	見直し前	見直し後
交付伝票上限	掛川支社エリア：30件/月 磐田営業エリア：設定なし	設定なし
施工期限	期限あり伝票：2か月以上 <お客さま申込> 3か月 <ロープ仮固定> 上記以外：6か月 <廃止後6年>	期限あり伝票：2か月以上 <お客さま申込> 3か月 <ロープ仮固定> 上記以外：6か月 <廃止後6年>
線種	設定なし	DV14□以下

<センターのメリット>

- ・採算性の低い太物を除外し、DV14□以下を付託（採算性の向上）
- ・施工期限の長い「廃止後6年」伝票を多めに付託し、すき間時間を活用して施工（1日あたりの工量増）

<弊社のメリット>

- ・付託伝票数を見ながら、月末に「廃止後6年」伝票を用いて30件に件数合わせしており、この煩雑な伝票管理が解消
- ・「廃止後6年」伝票の付託数増加により、進捗向上

8

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

<新增設の落込分の解消案>

▶ 引込線劣化張替の追加付託

先般、静岡県電気工事協力会経由で、今年度の工事数の「追加なし」の意向を確認していますが、これを再調整

引込線劣化張替の状況

- 掛川エリア：低進捗 → 塩害による引込線劣化の懸念から、優先度 **高**
- 磐田エリア：順調に進捗

(弊社の予算等の都合もあるため、追加する場合のボリュームは、意向を確認した上で社内調整)

以上